

上末吉地区フォーラム

支えあう 住みよい街

～防災マップを通じて、皆で地域のことを考えよう～
鶴見あいねっと「鶴見区地域福祉保健計画」は地域の中で支え合い、健康で住みやすい福祉のまちをつくるための計画です。

日時 11月13日(土) 10時～12時

場所 末吉地区センター 中会議室

- 内容 ・クロスロードで意見交換
・防災マップを見ながら、地区の現状を振り返る
・全体の意見交換/まとめ

講師 山本 耕平氏(横浜まちづくりコーディネーター)

※保育をご希望の方は、事前にご連絡ください

公共交通機関でお越しください

各家庭で配布されている「上末吉地域防災マップ」をお持ちください

主催 上末吉地区自治連合会 上末吉地区社会福祉協議会

共催 駒岡地域ケアプラザ 鶴見区社会福祉協議会

鶴見福祉保健センター (Tel 510-1775)

親子の居場所 一月1回開催
ぼんぼこりん広場
ささの葉さーらさ
毎年6月の「ぼんぼこりん広場」は七夕です。参加のママたちに願いごとを短冊に書いていただき、笹に飾りました。笹の前でパチリ記念撮影。
笹は終了後、7月7日まで末吉地区センターで飾っていただきました。



F 上末吉福祉だより
ukushi 発行 上末吉地区社会福祉協議会 会長 渡邊 武

上末吉 敬老の日をみんなで祝う会

9月19日
参加者 251人
会場 末吉地区センター
対象 77歳以上

～歌って、食べて、みんなで楽しんだ一日～

連合会長や来賓の挨拶の後、敬老の日を祝って乾杯。その後、さまざまな出し物を楽しみました。

まずは、「音楽グループ 秋桜」によるコンサート。みんなでなつかしい『有楽町で会いましょう』や『青い山脈』などを歌いました。最後は会場を二手に分けて、『紅葉』を輪唱しました。久しぶりに大きな声でみんなと歌って楽しかったと、参加者の方がおっしゃっていました。

続いて、振り込め詐欺の寸劇です。芝居に笑っているうちに、詐欺のさまざまな手口を勉強しました。



皆さん、被害に合わないよう気をつけましょう。

後半は末吉小学校の子どもたちの可愛いコーラスと末吉中学校のすばらしい吹奏楽。地域の子どもの妙技に感動しました。ことに、末吉中学校の吹奏楽部は前日、南関東大会で金賞を受賞したそうです。受賞の喜びに溢れた熱演で、「龍馬伝」のテーマや「ゲゲゲの女房」の主題歌などを聞かせてくれました。

また、当日中学生徒がボランティアとして大活躍してくれました。

この会には、ご夫婦やお友達同士で参加された方だけでなく、お一人で参加された方もたくさんいます。お隣に座った方と話が弾んでいる方々もいらっしゃいました。来年は貴方もぜひお越しください。



2010/09/19

鶴見区社会福祉協議会賛助会員募集中です! 一口 千円

上末吉地区社協の運営は、この賛助会費の還付金(55%)等でまかなわれています。今年もご協力をお願いいたします。

地域の話題

暴れ川といわれた鶴見川

鶴見川は昭和58年大規模な浚渫工事が完成し、現在川は護岸に守られ、桜並木や花畑、散歩コース等で親しまれています。

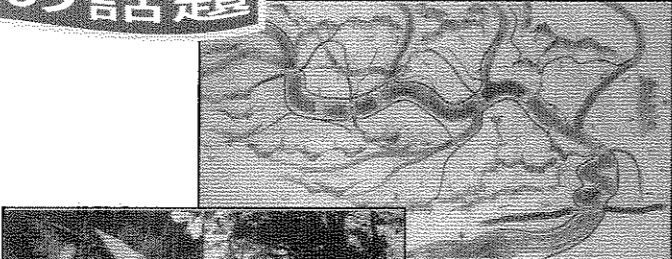
しかし、川は古くから氾濫を繰り返し、暴れ川といわれ、両岸は低湿地帯のため豊かな収穫が望めない上、生活の糧を根底から覆す苦しみを人々にもたらしました。また上流と下流や川を挟んだ地域が堤防の修築をめぐる争うこともありました。

大正10年川の改修促進を求める請願運動のために「改修期成同盟会」が結成されてから、改組した「水害予防組合」が解散したのは昭和59年のことでした。

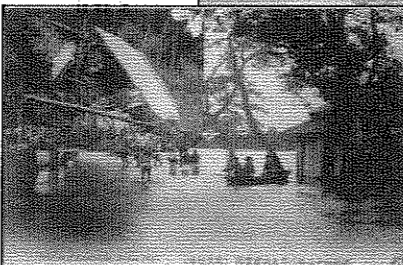
資料からは延宝6年(1678)高田堰の取水をめぐる争論が記録されています。これ以降、様々な改修工事が行われましたが暴れ川を治さめることはできませんでした。処々の事情により改修計画も遅々と進みませんでした。

享和3年(1803)治水のための嘆願の際に作られた絵図から当時の川の蛇行の様子がうかがえます。右図

交通確保のために架けられた橋や鉄道路線、そして都市化が洪水に拍車をかけました。大正時代にも、昭和になっても洪水は止まりませんでした。昭和13・14年の洪水では増水した鶴見川の水位がずっと二ツ池までつながっていたそうです。



享和3年(1803) 鶴見川と流域絵図



明治43年の水害記念絵巻書 8月の大洪水がいかにも大きなものであったか知ることができます。

また、33年9月の狩野川台風は各所で堤防が決壊。区内では駒岡・末吉・市場・下町・菅沢・栄町が最もひどく床上浸水2700戸、このうちヒサシまで没したのが数百戸ということです。

これ以降も41年、51年、57年と大洪水がおこりました。神奈川新聞の記事から被災の様子が見て取れます。

「進め堤防力カ上げ」「家畜はほとんど水死」「防疫陣でんご舞い 赤痢集団発生心配」「なぜ自分たちだけが雨のたびこの始末」「建設相 鶴見川を視察 全力をあげ改修工事」「露呈した鶴見川の弱点 住宅商店水びだし」「住民らやり場のない怒り 堤防出来ていれば 途方にくれる被災者」などが紙面の見出しを占めました。

資料 図説鶴見川(横浜開港資料館) 暴れ川の記憶(京浜河川事務所)

カレンダー

- 10月18日(月) ぼんぼこりん広場
11月15日(月) ぼんぼこりん広場
11月19日(金) やよい会・老人の集い
12月17日(金) やよい会
12月20日(月) ぼんぼこりん広場
1月17日(月) ぼんぼこりん広場
1月21日(金) やよい会・老人の集い



上末吉の子育て支援

『上末吉福祉だより』でお知らせしてきた「ぼんぼこりん広場」のほかに、月1回、地区センター和室で「ボンボコリンの会」が開かれています。こちらは対象が0歳児の親子で、区の保健師が主催していて、保健活動推進員がお手伝いしています。

体重測定の後、「ららら、そーさんららら、そーさん、そーさんを洗いましょうごしごしごしごし〜」と歌声が流れます。お母さんが赤ちゃんの身体を歌いながらなると、赤ちゃんは「キャッ、キャッ」と声を上げて喜んでいきます。会では、こうした、スキンシップのための身体を使った遊びや、ママ同士のおしゃべりを楽しみます。

赤ちゃんがすらすらと並んでなかなか壮観です。泣いている子、ハイハイで他の子のところに出かけて行く子、おっぱいを飲んでいる子、寝ている子、みんなそれぞれです。一緒に来たおにいちゃんやお姉ちゃんがいるときは、保健活動推進員がお世話します。

保健活動推進員は、「ボンボコリンの会」のお手伝いで、ちびちゃんたちからエネルギーを買っているんですよ。ありがとう! 問合せ先 鶴見区サービス課子ども家庭支援センター Tel 510-1850

上末吉地区の地区フォーラムの様子

開催状況

- ◎ 開催日時：平成21年10月18日(日) 14:00~16:00
- ◎ 場 所：末吉地区センター
- ◎ 参加者数：88人

テーマ・内容

展示の内容

- ・鶴見区地域福祉保健計画(あいねっと)の紹介
- ・20年度まち歩きでの危険箇所マークのある地図の掲示
- ・来場者のアンケート
- ・鶴見・あいねっと 第2期計画「骨子」について、ご意見をうかがいました。

上末吉地区フォーラムでは・・・

婦人部による「福祉バザー」や駒岡地域ケアプラザによる「認知症サポーター講座」とともに地区フォーラムを開催しました。

今年は、防災マップを作成していくことになり、より住みやすい町への視点や、上末吉地区ならではの情報を載せようと、末吉地区センターのお祭りに来場された地域の方にアンケートを実施しました。

回答では「避難ルートの確認が大事」「上末吉2丁目の公園は手入れがよくされている」「育児サークルの充実」「子育てが楽しくなる場づくり」「障害のある方も含めた防災訓練」「地域の情報交換の出来る場所」「定年後の男性の活動の場づくり」など多くの意見をいただきました。

(地区フォーラムの様子)

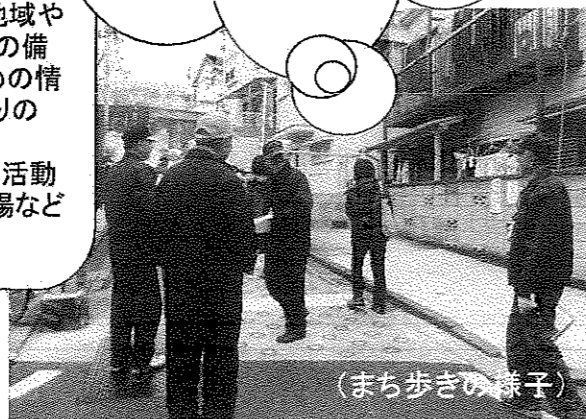
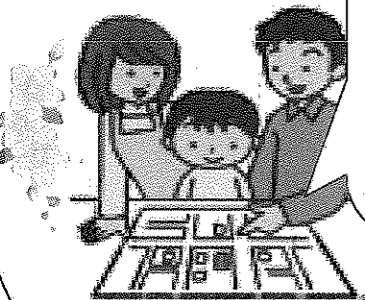


まち歩きの様子

- ・防災・防犯・地域福祉・町の良い所の視点でまち歩きをしています。
- ・まちをみんなで歩いて、普段は通らない道を確認したり、まちを知るための、よい機会になりました。様々な話もとびだし、色々な町の顔も見えてきました。

防災マップ

というのは・・・
いざという時に、地域やご家庭での災害への備えを充実させるための情報も載せた地図入りの冊子です。
地図以外に、町の活動や良い所、交流の場などを載せていきます。



(まち歩きの様子)

H17年度

第1期計画作成時の課題解決のための方向性

- 高台に住んでいる方が交流会や会食会に参加できるために。
- 小地域単位で子育て中の母親が情報交換や交流できるために。
- 災害時にひとり暮らし高齢者などを支援できるために。

H17~
H21年度

5年間の振り返り

1人暮らし高齢者食事会「やよい会」
転倒骨折予防教室「さくら会」
大運動会 夏祭り 老人の集い

地域の活動

*平成19年度地区フォーラム
「地域で活かすあなたの力～男性の地域デビュー～」をテーマに話し合いをしました。

地域活動の担い手

子どもの居場所

「ポンポコリンの会」
(育児教室0歳児対象)
「ぼんぼこりん広場」(ふらっとるーむ)
「トトロの会」(育児サークル)

*平成18年度地区フォーラムをきっかけとして、平成19年3月には育児教室卒業生の親子の居場所として「ぼんぼこりん広場」ができました。



防犯防災対策

ハザードマップ作り
*平成20年度地区フォーラム
「身近な危険を考えてみましょう～上末吉地区ハザードマップ作りをとおして～」
末吉地区センター祭りで取組を紹介し、アンケートを実施。

防災マップ作り
*平成21年度地区フォーラム
防災マップ作りについてアンケートを実施しました。地域の声を反映したマップ作りに取り組んでいます。

H22~
H27年度

上末吉地区 これからの6年間

～ささえあう、住みよい上末吉地区を目指して～

- 防災マップを通じて住みよい地域づくり
- 高台に住んでいる親子・高齢者の居場所づくり
- 行事を通じて新たな地域活動の担い手づくり

みんなでもっと安心安全な上末吉地区にしていきたいと思います。

